

コロナが問う

大阪市廃止「都」構想

②



カジノを中核とする統合型リゾート（IR）のイメージ図
＝関西経済同友会の資料から

ったのがカジノです。そのため、世界最大の米ラスベガス・サンズが日本からの撤退を表明。大阪進出に唯一手をあげている米MGMリゾート・インターナショナルとオリックスの

共同グループも、開業の延期を大阪府に申し入れました。多数の客を詰め込む「3密（密閉、密集、密接）」のカジノはこれまで通り運営

です。人の不幸で成長させる戦略自体、間違っています。大阪府の運命をゆだねるなど大間違いです。また、インバウンド（訪日外国人）頼みの「成長戦略」も訪日客激減でもろさ

した。それが、コロナの打撃をより甚大にしたと指摘されています。この点、「バーチャル」大阪都の中小企業切り捨ては国以上です。「中小企業にお金をばらまいても意味がない」と府の商業振興予算を7億1千万円から3千万円に減らしました（2007～18年度）。大阪市の信用保証協会を「二重行政の象徴」として廃止し、府信用保証協会に統合。府・市の協会職員数478人を、統合後は401人に減らしました。コロナ対策でも多くの市が実施している無利子融資や「信用保証料全額補給でゼロ」などの支援も一切なしという冷たさです。大阪府廃止・分割構想の制度案でも、特別区の中小企業支援は貧弱の極みです。

バーチャル「大阪都」

①

「成長戦略」のもろさ

中小が弱体化

コロナ危機で、特に深刻な打撃を受けたのは、個人向けサービス業をはじめ、多くの中小零細企業です。アベノミクスは大企業を潤わせるものの、中小企業は切り捨てられ収益力が落ち、弱体化し廃業・倒産の瀬戸際という状況が続いま

した。それが、コロナの打撃をより甚大にしたと指摘されています。この点、「バーチャル」大阪都の中小企業切り捨ては国以上です。「中小企業にお金をばらまいても意味がない」と府の商業振興予算を7億1千万円から3千万円に減らしました（2007～18年度）。大阪市の信用保証協会を「二重行政の象徴」として廃止し、府信用保証協会に統合。府・市の協会職員数478人を、統合後は401人に減らしました。コロナ対策でも多くの市が実施している無利子融資や「信用保証料全額補給でゼロ」などの支援も一切なしという冷たさです。大阪府廃止・分割構想の制度案でも、特別区の中小企業支援は貧弱の極みです。

(つづく)

「3密」カジノ

ところが新型コロナで、真っ先に閉鎖の対象にな

る状況ではなくなっています。過剰な賭博（とばく）で、異常な高収益をあげるというカジノスタイル

また、インバウンド（訪日外国人）頼みの「成長戦略」も訪日客激減でもろさ

した。それが、コロナの打撃をより甚大にしたと指摘されています。この点、「バーチャル」大阪都の中小企業切り捨ては国以上です。「中小企業にお金をばらまいても意味がない」と府の商業振興予算を7億1千万円から3千万円に減らしました（2007～18年度）。大阪市の信用保証協会を「二重行政の象徴」として廃止し、府信用保証協会に統合。府・市の協会職員数478人を、統合後は401人に減らしました。コロナ対策でも多くの市が実施している無利子融資や「信用保証料全額補給でゼロ」などの支援も一切なしという冷たさです。大阪府廃止・分割構想の制度案でも、特別区の中小企業支援は貧弱の極みです。